

令和7年8月20日

加西市議会議長 中右憲利 様

調査研究実施報告書

会派名 令和新風加西

代表者名 北川克則

下記のとおり行政視察を実施したので、報告いたします。

記

1. 調査年月日

令和7年8月5日（火）～6日（水）

2. 調査先

鹿児島県南さつま市 鹿児島県南九州市

3. 参加者氏名

北川克則、高見博道、中右憲利 ※加西市民クラブとの合同視察

4. 研究目的及び内容

鹿児島県南さつま市（8月5日（火）13：30～15：00）

・スポーツ競技環境の充実にに向けた取り組みについて（詳細は別紙）

現地視察：加世田運動公園

教育部スポーツ課 大迫課長

教育部スポーツ課スポーツ係 大塚係長

議会事務局 松山主査

鹿児島市南九州市〔市役所〕（8月6日（水）10：00～11：30）

・デジタル化の推進について（詳細は別紙）

企画課 DX 推進係 志々目係長

企画課 DX 推進係 南谷主査

企画課 DX 推進係 西主事

鹿児島県南九州市〔知覧平和会館〕（8月6日（水）13：00～14：30）

・知覧平和会館の取り組みについて（詳細は別紙）

知覧特攻平和会館 川崎館長

5. 所感

各議員の所感は別紙のとおり

6. 添付書類

- (1) 視察行程表
- (2) 研修資料
- (3) 写真

鹿児島県南さつま市（令和7年8月5日視察）

視察テーマ：スポーツ競技環境の充実に向けた取り組みについて

① 加世田運動公園の整備の過程と財源

- ・昭和52年 鹿児島県事業認可
- ・昭和55年～平成13年 現在の敷地（25.7ha）における主要な整備

主な施設	供用開始	主要工事費	備考
体育館	S56.12	690,000 千円	
陸上競技場	S57.4	232,710 千円	
野球場	S59.4	538,474 千円	
テニスコート	S60.5	147,490 千円	
プール	S63.5	250,110 千円	R2 休止 R5 解体
武道館	H2.4	140,389 千円	
弓道場	H3.1	81,113 千円	
多目的広場	H11.7	157,426 千円	
総事業費		4,297,086 千円	
※内国庫補助金		1,176,400 千円	

・平成29年度 第1次長寿命化計画策定

・令和4年度 第2次長寿命化計画策定

※各施設の大規模改修等には、社会資本整備総合交付金や

学校施設環境改善交付金、スポーツ振興くじを活用

② スポーツ競技力の向上の取組

・平成19年4月 南さつま市体育協会（現スポーツ協会）へ指定管理

・指定管理料の推移

〔単位：千円〕

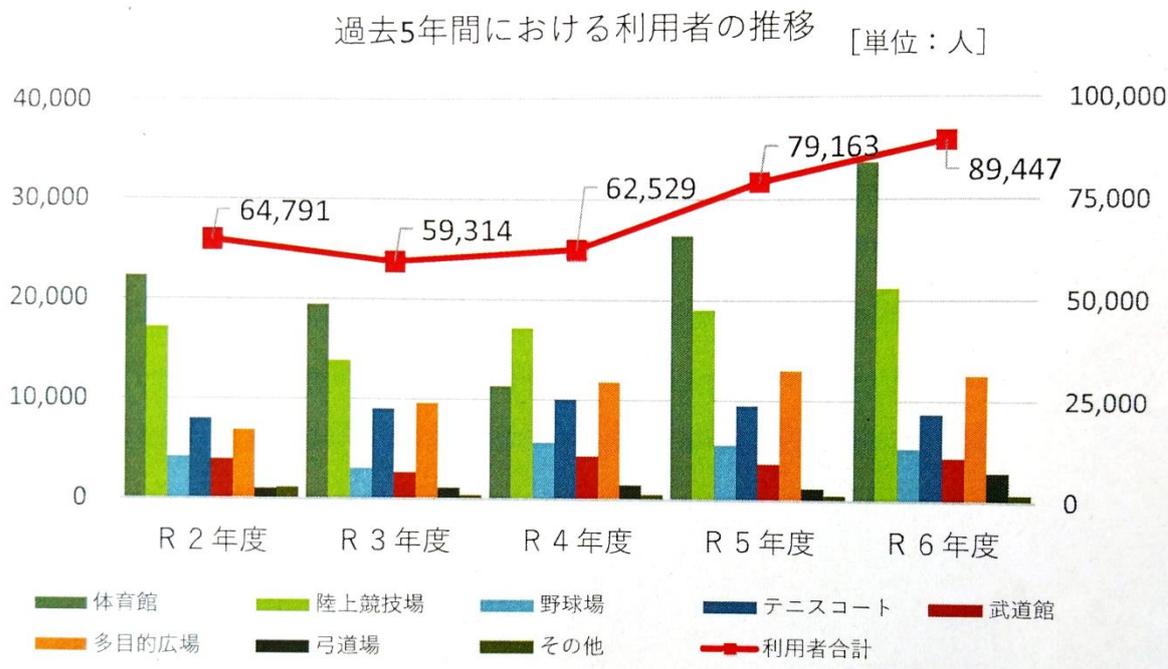
年度	管理料	※	年度	管理料	※
H19	11,447	※1	H28	39,858	
H20	11,418		H29	38,000	
H21	20,056	※2	H30	41,316	
H22	19,859		R1	40,795	
H23	19,090		R2	40,505	
H24	19,826		R3	40,500	
H25	19,606		R4	47,640	
H26	19,711		R5	46,792	
H27	39,858	※3	R6	46,820	

※1 賃金・消耗品・修繕費 ※2 光熱水費・燃料費追加 ※3 委託費追加

③ 運動公園の活用による健康増進の取組

・過去5年間における利用者の推移

[単位：人]



・市及び指定管理者主催の大会等 (対象)

- サッカー 砂の祭典杯少年サッカー大会 (小学生)
- 自転車 ツール・ド・南さつま (中学生以上)
- その他 市民体育大会 (中学生以上)
- 駅 伝 南日本女子駅伝 (中学生以上)
- サッカー 西日本女子サッカー大会 (中学生以上)
- 駅 伝 鹿児島県職域駅伝 (高校生以上)
- サッカー ガンバリーナ杯西日本高等学校大会 (高校生)

鹿児島県南九州市 (令和7年8月6日視察)

視察テーマ：デジタル化の推進について

【取組について】

- ① 電子決済やフリーアドレスによるペーパーレス化 (座席レス)
紙の無い庁内空間を目指す。
- ② 電子申請 (申請可能手続き 延べ 354 申請)
市役所に来庁せずに、スマホやパソコンから、いつでもどこでも手続き可能。
電子申請数…年間約 2 万件
- ③ 電子申請による「行かない窓口」の推進
内閣府より先進的給付事務 (スーパーファストパス) 導入自治体として認定

- ④ 公共施設オンライン予約（登録施設 120 施設）
- ⑤ 南九州市 LINE 公式アカウント（登録者数 32,590 人：令和 7 年 8 月現在）
防災無線情報・イベント情報（一般イベントも）・観光情報・市政情報など、
利用者が欲しい情報を受け取れる。また、プッシュ型情報発信にて、プレゼ
ント情報などを発信しています。
- ⑥ 窓口キャッシュレス決済
- ⑦ 電子契約
業務の省力化とともに、収入印紙が不要になるメリットが。
- ⑧ デジタル人材育成やデジタルデバイド対策
DX 推進員育成研修・イベントでのスマホ相談ブース
- ⑨ 電子システムについて
鹿児島県電子申請共同運営システムから「Graffer スマート申請」へ

視察テーマ：知覧平和会館の取り組みについて

昭和 40 年代に、少飛会・特操会など特攻関係者から、「特攻銅像の建立」と「遺品館」建
設の声が続出し、全国の特攻関係者や一般有志の方々に募金を呼び掛けて浄財による建設
を計画が、昭和 48 年に始まった第 1 次オイルショックにより、一時計画が頓挫した。
昭和 49 年に、運動公園の休憩施設として過疎債を利用し、「特攻遺品館」を建設。
昭和 62 年 2 月に、特別対策事業で移設し、名称を「知覧特攻平和館」と改称し落成。

【目的】

特攻の史実を後世に正しく伝え、世界の恒久平和に寄与する

【理念】

永久に・正しく・ありのままに（風化させない、美化しない）

【事業内容について】

- ① 資料の収集・保存活動
- ② 教育・普及活動
館内案内人（語り部）6 名が、教育旅行・修学旅行・一般団体等に、特攻の
事実・戦争の悲惨さ・平和のありがたさ・命の尊さ・家族の絆等について、
説明・案内を実施されている。
- ③ 広報活動
鹿児島県中央駅等に電照看板広告。インターネットのポータルサイトや雑誌
や観光パンフレットに広告。旅行業者、バス会社や鉄道会社、ホテル、レンタ
カー店等を訪問 PR されている。
- ④ 平和事業
毎年 8 月 15 日に「平和へのメッセージ from 知覧スピーチコンテスト」開催
（平成元年に届いた、1 女子高生からの手紙がきっかけで、平成 2 年から始まる。）

〔所感〕 北川克則

【鹿児島県 南さつま市】 スポーツ競技環境の充実に向けた取り組みについて

南さつま市の加世田運動公園は、合併前の加世田市にて昭和 55 年から整備が行われたので、詳細は分からないとのことでしたが、丁寧に調べていただき、各施設（体育館・陸上競技場・野球場・テニスコート・プール・武道館・弓道場・多目的広場）の整備年と工事費や財源等を教えていただきました。加西市も総合運動公園構想を基に、予算に応じて順次整備を進めて行くことの参考になりました。

プールは、令和 4 年に解体されており、市内の小学生には近隣市プールの無料券を配られていて、需要や費用に対応されていると感じました。また、プールの跡地は、駐車場に整備されていますが、駐車場の確保がとても重要と教えていただきました。

それと、多目的広場は、主にサッカー場として活用されていますが、汎用性があり貴重な施設と感じました。また、施設にある天然芝は、今後人工芝に整備される計画をお聞きし、メンテナンスの大変さと、ランニングコストの重要性を学ばせて頂きました。

施設の利用者数は、コロナの影響で一旦は落ち込みましたが、コロナ以前より多くの利用者数に伸ばされています。各種大会の開催や誘致はもとより、韓国の高校生や国内大学生の合宿を受け入れ、『スポーツ観光』に取り組まれていることは、加西市も大いに取り組む要素があると感じました。

【鹿児島県 南九州市】 デジタル化の推進について

南九州市では、『全庁デジタル化』を推進されています。庁内の職場では、自分のロッカーからフリーアドレスの座席で勤務することを勧められています。先駆けて商工観光課から取り組まれているのは、他部署の参考と意識改革になるので、参考になりました。

た。また、『DX 推進員育成研修』を頻繁に実施されていることは、部署によっての意識や完成度が違うので、意識とスキルの向上に繋げる参考になりました。

3名以上のイベントでの『スマホ相談ブース』の運営や、申請時の紙の併用は、市民への配慮が伺えて、とても参考になりました。また、鹿児島県の電子申請共同運営システムから、『Graffer スマート申請システム』に変更し、独自システムの汎用性を活かして、そのアンケート機能を活用して随時改良や改善をされていることは、オンライン申請の利便性向上と省力化の参考になりました。

『LINE 公式アカウント』の活用では、防災無線情報・イベント情報・観光情報・市政情報などを発信され、人口より多くの方が登録されています。プッシュ型情報発信機能の活用や、一般イベント情報も発信をされていることは、利用者の魅力に繋がると感心し、加西市の参考になりました。

【鹿児島県 南さつま市 知覧特攻平和会館】知覧特攻平和会館の取り組みについて

知覧特攻平和会館の視察では、館内視察だけでなく、館長からプロジェクターでの説明もしていただき、平和学習の体験もさせていただきました。『中学生・高校生のための事前学習資料』も用意されていることは、わかりやすく親切な取り組みで、来館者へのホスピタリティを感じました。

会館では、当時の青年の想いや感謝の書を閲覧し、命のはかなさや尊さを感じると共に、高く深い教養に驚き、和の心に感銘しました。

会館の理念の『永久に・正しく、ありのままに（風化させない、美化しない）』には、とても感銘しました。加西市も大切にしたいことと感じました。

〔所感〕 高見博道

【鹿児島県 南さつま市】

スポーツ競技環境の充実に向けた取り組みについて

南さつま市の加世田運動公園の整備については、合併前の加世田市の整備のため詳しい内容がわからないとのことでした。現地も視察させていただきましたが、体育館の空調についてはエアコンが整備されていないとのことでした。当初の建設時に整備をしておかないとかなりの費用がかかるとのことでした。また、館内の作りも後からでは使いにくいところが治せないで、余裕を持った計画にするといいとお話もありました。

加西市でも総合運動公園の計画がありますが、体育館など建物のエアコンや各競技場の観客席など少し余裕を持った計画にするべきだと感じました。

地元で弓道が盛んなこともあり加世田運動公園には弓道場がありましたが、加西市でも地元に適した独自の競技施設があってもいいとも感じました。

【鹿児島県 南九州市】

デジタル化の推進について

南九州市では、電子申請、電子決済、公共施設のオンライン予約など様々なデジタル化が推進されていました。それに合わせてペーパーレス化や窓口のキャッシュレス決済も進められていました。それらを進めることにより市民の方が来庁せずに、スマホやパソコンでいつでもどこでも手続きができる環境が整備されていました。ただ、職員によってデジタル化への意識の差があり全庁的に取り組んでも利用されない職員もおられるそうです。

加西市もかなりデジタル化は進んでいるとは思いますが、ペーパーレス化やキャッシュレス決済についてはまだまだ今からの課題かと思います。

加西市として更なるデジタル化を進めていくには担当職員だけでなく全庁職員の意識を変えないと実現しないのではないかと感じました。

【鹿児島県 南九州市 知覧特攻平和会館】

知覧平和特攻会館の取り組みについて

知覧平和特攻会館の館長からこの会館の成り立ちから現在の状況などについてお話を聞きました。そのあと、会館内も見学いたしました。会館の建設に至った目的は、先の太平洋戦争のような「悲惨な戦争を二度と起こしてはならない」という平和のメッセージを発信し、平和の大切さ、命の尊さを語り継ぐことを目的とされている。

加西市にも「SORA かさい」があります。規模は違えど平和への祈りは同じだと感じました。戦後80年を迎えましたが、平和を願う思いは日本中に広めるべきと感じました。

〔所感〕 中右憲利

【鹿児島県南さつま市】 スポーツ競技環境の充実に向けた取組みについて

- ・加世田運動公園は丘陵地帯に作られた総合運動公園で、主な施設として体育館、陸上競技場、野球場、テニスコート、弓道場、多目的広場がある。プールもあったが令和 5 年に解体して現在は駐車場になっているとのこと。
- ・それぞれの施設が大変立派なことに驚いた。体育館は大変広く、今から空調設備を設置するということだったが、プロバレーボールチーム「フラゴラッド鹿児島」のサブタウンになっている。
- 陸上競技場は日本陸連公認競技場 4 種を取得、トラックの内部は天然芝のサッカー場になっていて「2020 鹿児島国体」少年サッカー競技のメイン会場になった。
- ・野球場は冬季の学生野球及び韓国プロ野球等の需要に応えるため、防球ネット、ブルペンの整備をした。
- ・施設管理は、南さつま市スポーツ協会の指定管理で、管理料は年間 46,000 千円程度ではあるが、各施設の維持改修費用が、国等の補助金メニューと使いながらではあるが、年間の維持、レベルアップのためのコストは相当なものと感じた。
- ・ただ、韓国と鹿児島空港とは直行便で行き来でき、所要時間も 30 分程度ということで、野球等の合宿等を誘致するには地の利があり、サッカー場も他にも天然芝、人工芝の立派な施設があるので、合宿所等の整備をすれば人気が出るのではないかと思った。
- ・どの施設も大変立派で、スポーツのまちで PR を展開すればそれなりの成果が上がるのではないかと思う。

【鹿児島県南九州市】 デジタル化の推進について

- ・新庁舎を建設中だが、予算が決まっていてコンパクトな庁舎になるということ。
- ・そのために膨大な書類をデジタル化し、又電子申請によって市民が市役所に来庁せずに、スマホやパソコンから、いつでもどこでも手続きができるようにしている。
- ・電子申請、公共施設オンライン予約、窓口キャッシュレス決済、電子契約、電子決済等あらゆる手段を使って紙媒体の減少を図ろうとしていることに感心した。
- ・特に窓口業務だけでなく、各部署の業務についても DX 推進係と各部署の担当者が入念な打ち合わせを繰り返して業務改善、電子フォームの作成をしている事には驚いた。
- ・すでに職員には特定のデスクがなく、ロッカーからパソコンだけをもってどこでも好きなところで仕事ができるようになっていたとのこと、紙媒体削減もそこまで進んでいるのかと思った。
- ・これだけの仕事を DX 推進係 3 人が核になって進めていることに驚きを感じた。

【鹿児島県南九州市】 知覧特攻平和会館

- ・ 沖縄戦の特攻作戦で戦死された隊員 1,036 名の当時の姿・遺品・記録を後世に残し、特攻を通して戦争のむなしさ、平和の大切さ・いのちの尊さを後世に正しく語り継ぐために建設された。
- ・ 膨大な写真・遺品・遺書を通して、生きていれば色々なことが出来たであろう人生を特攻という形で絶たざるを得なかった若い方々の気持ちを思い、戦争の悲惨さを感じた。
- ・ 「sora かさい」では、知覧のような膨大な遺品・遺書等を展示することは出来ないと思うが、徐々に工夫して、戦争の悲惨さ、平和の大切さを、訪問していただいた方々に強く訴えるものにしていただきたいと思います。

令和新風加西、加西市民クラブ 行政視察 行程表

8月5日(火)

09:20 発 伊丹空港(JAL2403)

10:30 着 鹿児島空港

【レンタカーで1時間10分】

「南さつま市内で昼食」

13:30～15:00

南さつま市視察 (TEL:0993-76-1703)

- ・スポーツ競技環境の充実に向けた取り組みについて
- ・加世田運動公園施設現地視察

《宿泊》 サンステイ加世田

南さつま市加世田東本町 12-9 (TEL:0993-53-8000)

8月6日(水)

09:00 発 ホテル

【レンタカーで30分】

10:00～11:30

南九州市「南九州市役所」 (TEL:0993-83-2511)

- ・デジタル化の推進について

「南九州市内で昼食」

【知覧特攻平和会館へレンタカーで移動】

13:00～14:30

南九州市「知覧特攻平和会館」

- ・知覧特攻平和会館の取り組みについて

【レンタカーで1時間10分】

17:40 発 鹿児島空港(ANA500)

18:50 着 伊丹空港

鹿児島県南さつま市…8月5日（火）



鹿児島県南九州市〔市役所〕…8月6日（水）



鹿児島県南九州市〔知覧特攻平和会館〕…8月6日（水）

